

遠隔電源指令盤

16ch

# JITAN SWITCH

## 取扱説明書

～遠隔電源操作手順書～現場管理者編～ver.1.0

### はじめに —

この度は「JITAN SWITCH」をご利用いただきありがとうございます。

本製品をご使用時にはこの取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いいただき、いつでも見るができるように大切に保管してください。



この製品は海外ではご利用になれません

製品についてのお問い合わせはこちら

TEL: **048-485-8593**

<https://questar.ac>



# 目次



～遠隔電源操作手順書～現場管理者編

## 03 製品の特長

## 04 管理画面操作手順

- 04 操作権限とログイン
- 05 現場管理者の設定
- 06 指令盤（操作盤）の設定
- 09 スケジュールの設定
- 11 管理者／使用者の設定

## 12 遠隔基本操作手順

- 12 スイッチの状態
- 13 グループ一括操作
- 13 通信の接続状態
- 13 「遠隔操作」「手動操作」
- 14 異常検出時の原因と対処方法

## 15 その他

- 15 Q&A
- 16 サーバーメンテナンスの実施について

## 製品の特長

### レンタルプラン全体構成・機能

全体の構成を下図に示します。

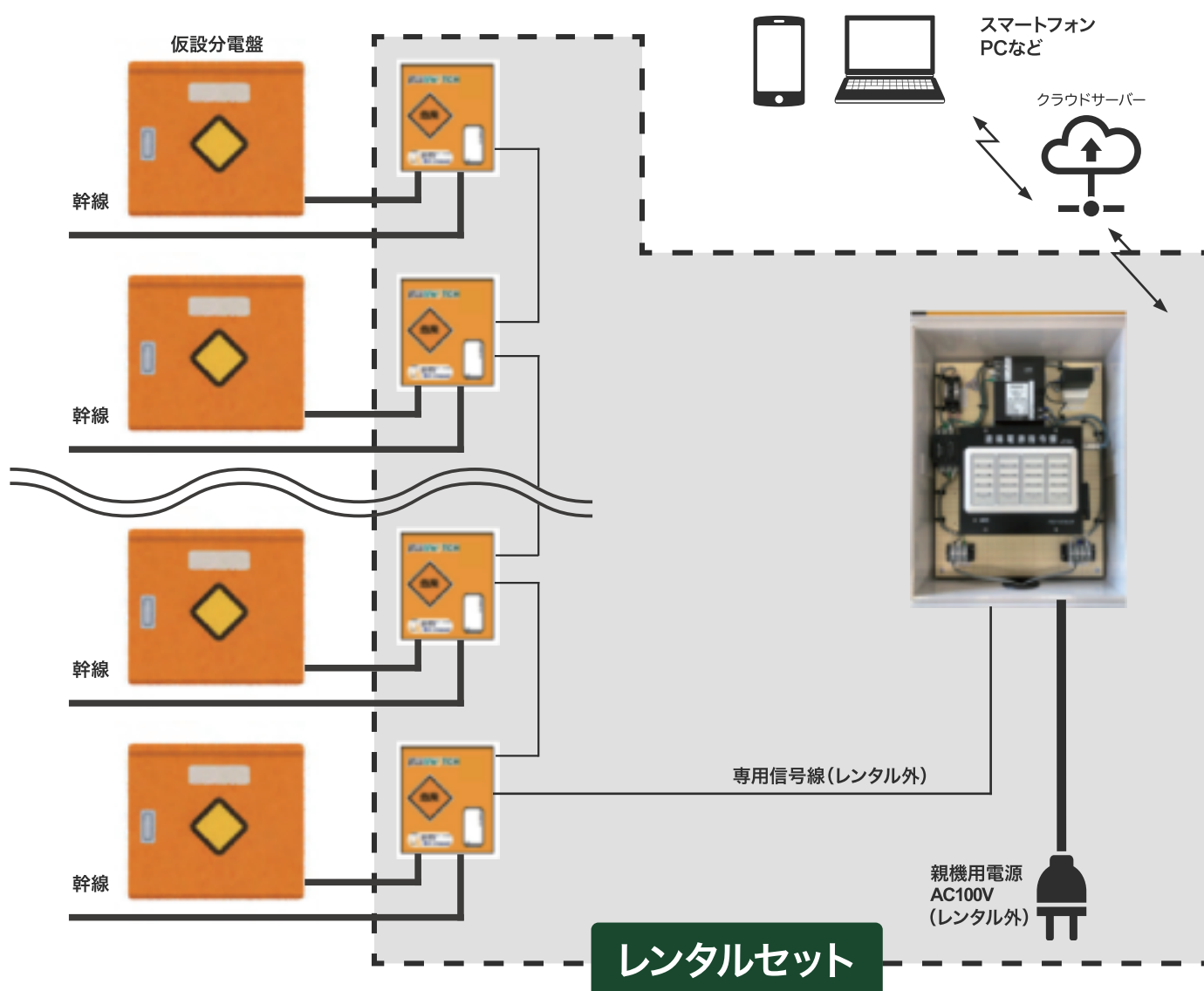
この説明書では、下図にある遠隔電源システム「JITAN-SW」について記載しています。

遠隔電源指令盤（親機）と子機の間は専用の信号線で接続されており、親機からの手動スイッチ操作によって、子機内のスイッチを入切することができます。

また、携帯電話回線を介して遠隔から PC あるいはスマートフォンの画面上でスイッチ操作をすることによって子機内のスイッチの入切することもできます。これによって遠隔から現場の電灯などの電源の入切が実現できます。

本システムでは親機 1 台で子機 16 台を操作することができます。さらに、オプションの漏電検出機能により、分電盤内の親ブレーカ \*1 の遮断を検知することが可能です。

\*1 Ver2 では子ブレーカ 4 個まで検出できます。



### 操作権限とログイン

必要な構成に合わせ、階層構成を設定します。下記運用に疑問点などありましたら、運用開始前にご相談ください

### アカウントの階層と種類

基本構成は、現場で使用者管理・操作を行う「現場管理者」と、操作のみを担当する「使用者」で構成されます。

※それぞれ複数登録が可能です。同じメールアドレスを使つての複数登録はできません。

企業管理者

現場管理者

使用者



### ログイン方法

- 1 現場管理者を設定し、そのメールアドレスをクエスト担当者にお知らせください。初回はクエストにて登録を行います
- 2 クエストで登録を行いますと上記メールアドレスに認証依頼メールが届きますので、手順に従い認証を行ってください。並行してクエスト担当者よりログイン用パスワードをご連絡いたします。
- 3 管理画面にアクセスします。  
管理画面URL  
<https://power-controller.cloud-sign.com/>
- 4 ログイン：登録メールアドレスとパスワードを入力します  
※パスワードを忘れた場合は「パスワードを忘れた場合」よりメールアドレスを入力して再設定を行ってください
- 5 ログイン後各種操作・設定のページに入ります  
※アカウントの権限により操作できる内容が異なります

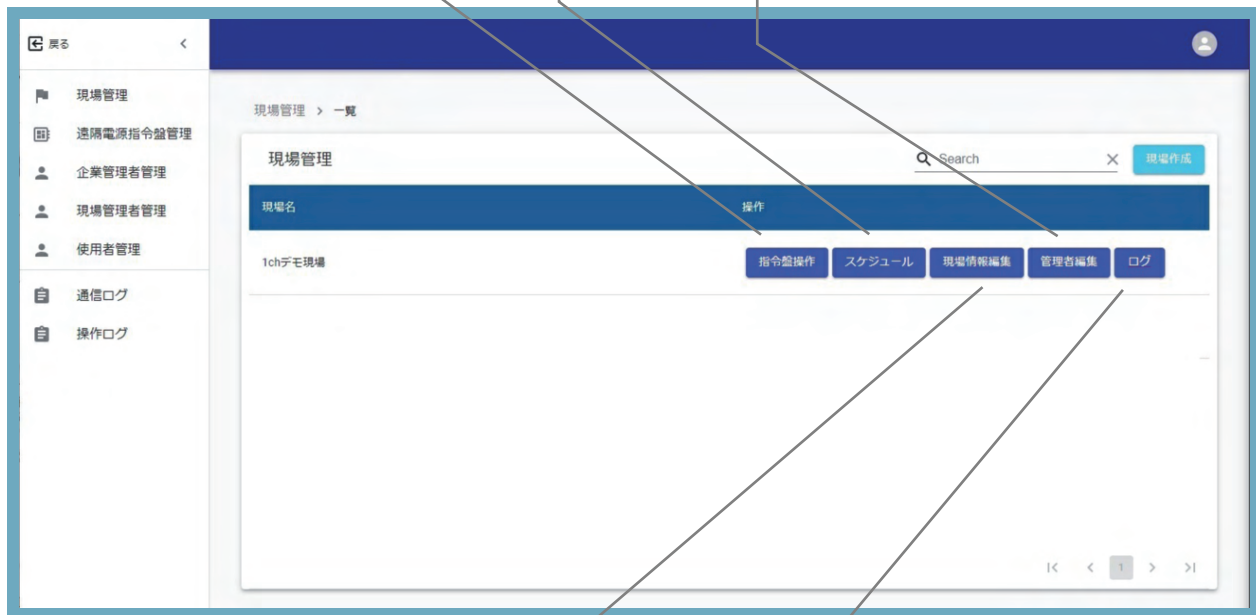


chromeかSafariをご利用ください。  
他のブラウザでは正常に動作しません。

## 現場管理者の設定

現場管理者は、管理者/使用者の登録修正削除や、スイッチ情報の修正登録、スケジュール登録などが行えます

指令盤操作画面への移動や指令盤の編集ができます (P6)  
 スケジュールの確認/作成が行えます (P9)  
 管理者/使用者の追加/削除ができます (P11)



現場情報が編集できます

スイッチ操作ログ(だれがいつ操作をしたか確認  
 することができます)

現場名 ※  
 1chデモ現場

都道府県 ※ 郵便番号 ※  
 埼玉県 3330844

住所 ※  
 川口市上青木

電話番号 ※ FAX  
 0484858593

現場管理

クライアント	イベント	日付	開始時間	終了時間
すべて	すべて	2022-08-16	00:00	23:59

[2022-08-16 16:02:04] PID: 0549F8. 機種名: デモ機種のスイッチが変更されました  
 デバイスコード: 0549F8  
 機種名: デモ機種  
 子番号: 4  
 スイッチ番号: 0  
 スイッチ名: 車庫球  
 状態: ON  
 スイッチ番号: 1  
 スイッチ名: 車庫球  
 状態: 不明  
 スイッチ番号: 2  
 スイッチ名: 車庫球  
 状態: 不明  
 スイッチ番号: 3  
 スイッチ名: 車庫球  
 状態: 不明

[2022-08-16 16:02:03] ユーザーID: 182, ユーザー名: jitan-swがスイッチ操作しました  
 デバイスコード: 0549F8  
 機種名: デモ機種  
 子番号: 4  
 スイッチ番号: 0  
 スイッチ名: 車庫球  
 状態: OFF  
 スイッチ番号: 1  
 スイッチ名: 車庫球  
 状態: 不明  
 スイッチ番号: 2  
 スイッチ名: 車庫球  
 状態: 不明  
 スイッチ番号: 3  
 スイッチ名: 車庫球  
 状態: 不明

[2022-08-16 16:01:50] PID: 0549F8. 機種名: デモ機種のスイッチが変更されました  
 デバイスコード: 0549F8  
 機種名: デモ機種  
 子番号: 4  
 スイッチ番号: 0  
 スイッチ名: 車庫球  
 状態: ON  
 スイッチ番号: 1  
 スイッチ名: 車庫球  
 状態: 不明  
 スイッチ番号: 2  
 スイッチ名: 車庫球  
 状態: 不明  
 スイッチ番号: 3  
 スイッチ名: 車庫球  
 状態: 不明

[2022-08-16 16:01:49] ユーザーID: 182, ユーザー名: jitan-swがスイッチ操作しました  
 デバイスコード: 0549F8  
 機種名: デモ機種  
 子番号: 4  
 スイッチ番号: 0  
 スイッチ名: 車庫球  
 状態: OFF  
 スイッチ番号: 1  
 スイッチ名: 車庫球  
 状態: 不明  
 スイッチ番号: 2  
 スイッチ名: 車庫球  
 状態: 不明  
 スイッチ番号: 3  
 スイッチ名: 車庫球  
 状態: 不明



## 指令盤(操作盤)の設定

現場管理の画面で「指令盤操作」ボタンをタッチすると、下図のような画面に移行して、指令版の操作や編集ができます。



- 1 指令盤の操作ができます
- 2 指令盤の編集ができます
- 3 指令盤の削除ができます

※誤って削除しないようご注意ください

## 指令盤の操作



指令盤の設定画面で「スイッチ操作」をタッチすると、指令盤操作画面に切り替わります。

指令盤操作画面につきましては、P12の「遠隔基本操作」で詳細に説明いたします。

## 指令盤の編集

上記画面で「指令盤の編集」ボタンをタッチすると、下図のような画面に移行します。

The screenshot shows the 'Edit Command Panel' interface. At the top, there are three input fields: 'PID' (0237AD), '指令盤の名' (1chデモ), and '管理番号' (在庫D1ch\_03(0237AD)). Below these are buttons for 'カメラ作成' and '指令盤をロックする'. The main area is titled 'ボタンの設定編集' and contains a 4x4 grid of button settings. Each button setting includes a '表示' toggle, checkboxes for '異常メール受信', 'ロック', and '操作確認', a numeric input field, and a '紐付ける電力計' button. On the right side, there are checkboxes for '異常検出機能を使用する' (checked), 'スケジュールアラート' (checked), and buttons for '全選択' and '全解除'. At the bottom right, there are buttons for '接続状態テスト' and '保存'. Numbered callouts (1-10) highlight specific features: 1. 異常検出機能, 2. スケジュールアラート, 3. 指令盤の名, 4. 管理番号, 5. ワンショットモード, 6. グループボタン表示, 7. ボタン名, 8. 接続状態テスト, 9. 保存, 10. 戻る button.

### 1 異常検出機能の有効/無効の切り替え

通信異常や漏電遮断検知(オプション)、手動操作(Ver2のみ)などが発生した場合に、異常状態として操作画面への表示と管理者へのメール発信を行います。

### 2 スケジュール警報通知の有効/無効の切り替え

スケジュールによる設定が正常に終了しなかった場合に警報メールが発信されます。

### 3 指令盤の名前の設定

指令盤名を登録します。現場名などご自由に登録してください。

### 4 管理番号

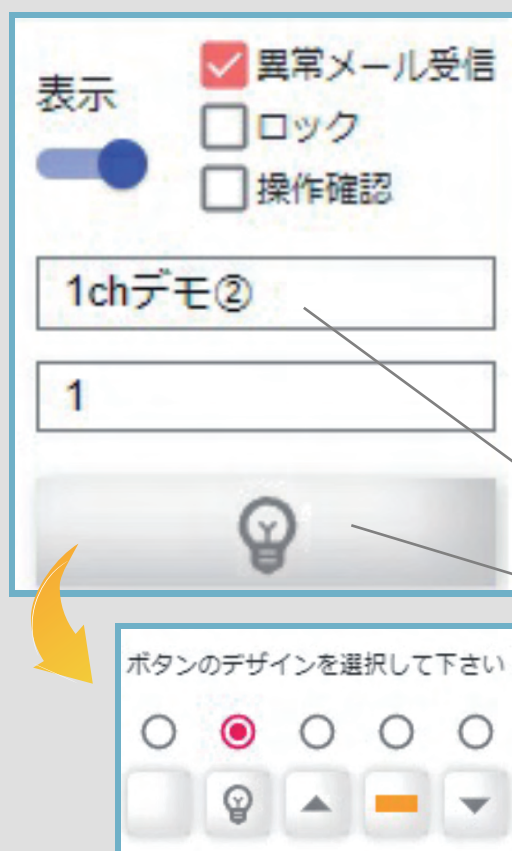
在庫管理などの番号をご自由に登録して下さい。

## 5 ワンショットモードの有効/無効の切り替え

ワンショットモードとは主として電動シャッターに用いられるモードです  
有効にするとONにした後すぐにOFFに戻ります  
有効にすると全スイッチが選択されますが、スイッチ毎に設定変更ができます。

## 6 グループボタンの有効/無効の切り替え

縦一列を同時操作するグループボタンを表示するかどうかを設定します



## 7 スイッチ内容設定

- ・ 異常メール受信  
異常状態の検知対象かどうかを設定します
- ・ 表示  
スイッチの有効/無効を切り替えます
- ・ ロック  
操作盤からの操作を無効にできます
- ・ 操作確認  
スイッチ操作をした際に誤操作を防ぐために確認メッセージを出すかどうかを設定します
- ・ スイッチ名  
ご自由に設定してください
- ・ ボタンのデザイン  
ボタンのイラストを変更できます

## 8 接続状態テスト

親機の通信状態をテストすることができます

## 9 保存

スイッチの設定や変更が終わりましたら必ず「保存」を押してください

※「保存」しないと操作画面に反映されません

## 10 戻る

現場管理画面に戻ります。設定が反映されているかどうか、操作画面よりご確認ください



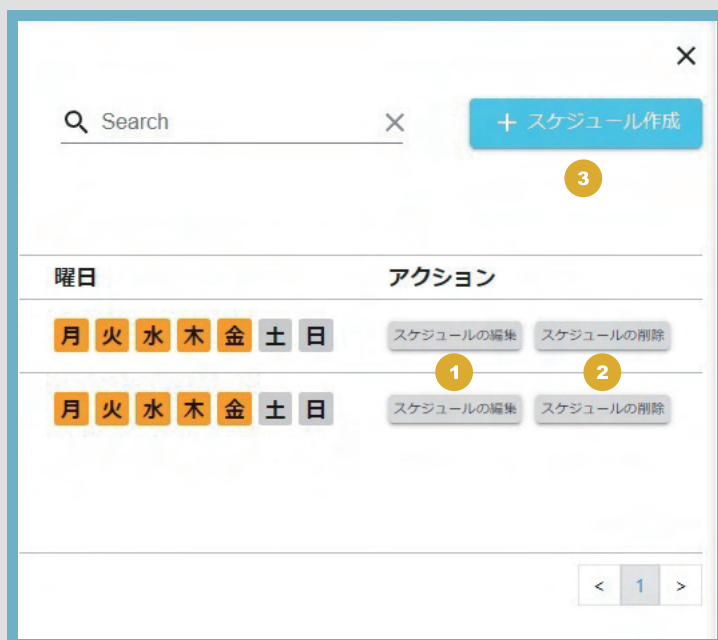
## スケジュールの設定

現場管理の画面で「スケジュール」ボタンをタッチすると、下図のような画面に移行して、スケジュールの設定ができます。



## スケジュールの編集・削除・新規作成

ここではすでに作成し保存してあるスケジュールの確認/編集と削除、スケジュールの新規作成ができます。スケジュールはスイッチ単位、曜日単位で設定が可能です。



- 1 スケジュールの編集**  
このボタンをタッチするとスケジュールの詳細確認、編集ができます
- 2 スケジュールの削除**  
このボタンをタッチするとスケジュールの削除ができます  
※誤って削除してしまわないようご注意ください
- 3 スケジュールの作成**  
このボタンをタッチするとスケジュールの新規作成ができます。詳細は10Pをご覧ください

## スケジュールの作成

スケジュール作成ボタンを押すと作成画面が開きます。

The screenshot shows a form for creating a schedule. It includes the following elements:

- 1** スケジュール名 ※ (Schedule Name): A text input field containing "bb".
- 2** 設定時刻 ※ (Set Time): A time selection field showing "05:00".
- 3** 設定曜日 ※ (Set Day of Week): A row of checkboxes for days of the week. "月" (Monday) is checked with a red checkmark. Other days (火, 水, 木, 金, 土, 日) are unchecked.
- 4** 状態 ※ (Status): A dropdown menu showing "ON".
- 5** 指令盤追加 (Add Command Panel): A blue button.

### 1 スケジュール名

わかりやすい名前を設定してください

### 2 設定時刻

スケジュールを動作させたい時間を設定してください

### 3 設定曜日

スケジュールを動作させたい曜日を設定してください

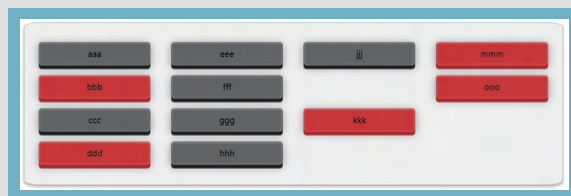
### 4 状態

ONさせるか、OFFさせるかを選択します

### 5 指令盤追加

このボタンをタッチすると右図のような選択画面ががでます。

動作させるスイッチを選択してください。  
選択状態がONの時は赤、OFFの時は緑になります。



※最後に必ず「保存」をしてください

## 管理者/使用者の設定

現場管理の画面で「管理者編集」ボタンをタッチすると、下図のような画面が開き設定ができます。

管理者名	メールアドレス	アクション
1chデモ現場管理者1	questar_demo_G1@questar.ac	管理者の削除

管理者作成ボタンをタッチし、下のような画面を出して、登録したい方の情報を入力してください。

名前 ※  
パスワード ※  
メールアドレス ※  
権限 ※  
使用者

戻る 削除 保存

「保存」を押しますと、登録が行われ、登録したメールアドレスに「遠隔電源指令盤JITA-SWITCH仮登録完了メール」という名称の認証メールが届きます。  
認証メールが届きましたら認証を行い、上記画面で登録したメールアドレスとパスワードを用いてログインを行ってもらってください。

### ⚠️ ご確認をお願いします

※同じメールアドレスを複数登録することはできません

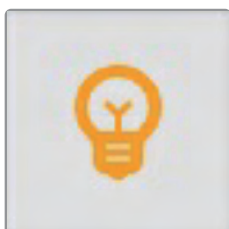
※認証メールは「info@cloud-sign.com」から届きます。このアドレスからのメールを受信可能な設定にしてください。

※認証はメール発信から48時間以内に行わなければ無効となります。経過してしまった場合には、登録を削除し再登録をお願いします。

### 操作画面



### スイッチの状態



スイッチON状態

タッチすると  
OFFになります



スイッチOFF状態

タッチするとON  
になります



異常検知状態

漏電遮断検知状  
態、通信不良、未  
使用ボタンの表  
示など異常状態  
を示します

※対処方法はP14  
参照



待機状態

ON・OFF・異常  
などのステー  
タスを取得する前  
に表示

## グループ一括操作



縦一列のスイッチをグループとして、一括でON/OFFすることができます。

## 通信の接続状態

接続状態: ● 正常

親機とサーバー間の通信が正常な状態です

接続状態: ● 未接続 (指令盤)

親機とサーバー間の通信が未接続状態です

※通信が未接続になると表示されている各ボタンはすべて赤色 or 黄色点灯となります。

## 「遠隔操作」「手動操作」

子機モード切り替えレバー (遠隔⇄手動) : 原則として「遠隔」に設定してご使用ください。

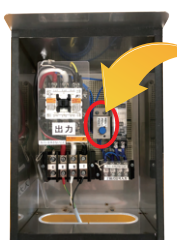
万が一システムに不具合が生じ、遠隔で操作ができなくなった場合、復旧するまでの間、下記の手順に沿って操作してください



### Ver.1

「手動」に切り替えて、分電盤のブレーカを用いて手動でON/OFFしてください

※「手動」に設定されていると、操作盤上は操作できているように見えますが実際にはONの状態のままとなりますので、ご注意ください。



### Ver.2

「強制オン」また「強制オフ」に切り替えて操作が可能です。

※「強制」設定では操作できず異常検知表示となります。



## 異常検出時の原因と対処方法

漏電遮断の発生や通信異常を検知した場合にはボタン表示が赤点灯となります。赤点灯が発生した場合には以下を参照して対処してください。



異常検知状態

### 漏電オプション設置時のみ

- 原因① ブレーカの許容電流を超えてブレーカが遮断されている
- ・ブレーカの遮断電流を確認し、許容電流の範囲内で運用してください
- 原因② 漏電が発生している
- ・上記対応をしてブレーカをONにしても再度落ちる場合には漏電が発生している可能性が高いので、漏電が発生している箇所を特定、是正してブレーカをONにしてください

### 漏電オプション未設置時

- 原因① 未使用ボタンの表示設定がONになっている
- ・使用していないボタンの表示設定をOFFにしてください
- 原因② 親機⇄子機間通信不具合
- ・親機と子機間の通信ケーブルが断線またはショートしていないか確認してください。ショートした場合親機のフル2線式リモコン伝送ユニットのステータスランプが赤色点灯になります。
- 原因③ 親機⇄子機間通信不具合
- ・子機内のフル2線式リモコンのアドレス設定（ディップスイッチ）を確認してください。アドレスに誤りがあった場合には正しいアドレスに再設定してください。
- 原因④ 親機⇄サーバ間の通信不具合（表示中のすべてのボタンが赤or黄点灯）
- ・親機の電源が入っているかどうか確認してください
  - ・操作画面の右側にある「接続状態：●正常」をご確認ください。「接続状態：●未接続」となっている場合、お問い合わせ窓口にご連絡ください。
- ※遠隔操作ができなくなっているため、復旧までの間は切り替えレバーを「手動」（Ver2では「強制オン」）にしてご使用ください。



遠隔電源指令盤

### Ver.2のみ

- 原因① 子機が「強制オン」または「強制オフ」に切り替わっている
- ・子機の切り替えレバーの状態をご確認ください

上記対応後も赤点灯が解消されない場合は、弊社までお問い合わせください

## よくあるご質問 Q&A

**Q** 遠隔操作はどうすればできますか？

**A** 設置工事が完了すれば、専用のウェブサイトから遠隔操作が可能です。

ご注文後にパスワードが発行され、認証メールの認証が終了すると、認証されたメールアドレスとパスワードでログインができ、操作が可能となります。



<https://power-controller.cloud-sign.com/>



**Q** 距離が離れていても操作はできますか？

**A** JITAN-SW親機にはLTE(3G)通信端末を搭載しており、携帯の通信が行える環境であればPC、iPad、スマートフォンなどから操作可能です。

※遠隔での通信を保証するものではありません。  
遠隔操作ができない場合には手動で操作を行ってください  
※通信環境が悪い場合など携帯電話の届かない環境ではご使用いただけません。親機の設置場所の電波環境をご確認ください。



chromeかSafariをご利用ください。  
他のブラウザでは正常に動作しません。



**Q** どういったものが制御可能ですか？

**A** JITAN-SWは仮設分電盤を遠隔で操作するための装置となります。

標準機では单相3線、三相3線の60Aをサポートしておりますが、それ以外の環境への対応も行っております。その際にはクスタ担当者にご相談ください。

**Q** 電源ケーブルを接続し、ONしても起動できません。

**A** 一次側の電源、漏電ブレーカの状態、親機子機の接続、ディップスイッチの設定、通信ランプの状態などをご確認ください。

**Q** 通信ランプが赤点灯して遠隔操作ができません。

**A** 親機に電源を投入すると、最寄りの携帯電波基地局にアクセスします。その際初回通信の確立には2分程度必要です。確立に失敗した場合には、再トライを自動で行いますが、しばらく待っても改善しない場合にはブレーカのOFF/ONなどによる電源の再投入を行ってください。上記操作で改善ができない場合には弊社にお問い合わせください。

**Q** 親機や子機は屋外で使用できますか？

**A** 屋外で使用できますが、降雨中の開閉や、下からの吹き込みには防水性を確保できません。その際には屋内に設置して運用ください。

**Q**

誤って破損破壊してしまった場合はどうなりますか？

**A**

自然故障以外の破損破壊についてはお客様のご負担となります。動産保険のご用意がありますので購入前にご相談ください。

**Q**

レンタルが終了したらどうすればいいですか？

**A**

レンタル製品は専用の段ボール箱に梱包し発送しております。ご利用終了時まで保管いただき、返却の際は専用段ボール箱に梱包いただきご返送ください。

※着払いでの返送は受け付けておりません、お客様ご負担にてご返送をお願いいたします

返送先



We visualize your needs.

**クエスト株式会社**

〒333-0844 埼玉県川口市上青木 3-12-18  
SKIP CITY 503 号室 TEL:048-485-8593

## サーバーメンテナンスの実施について

遠隔電源指令盤JITANスイッチは、操作システムの改善のため、不定期にてサーバーメンテナンスを実施いたします。

**土曜日**

**14:00～15:00**

メンテナンス実施中は遠隔での操作が不可となります。  
ご迷惑をおかけしますが予めご了承ください。

